

## 認定こども園さくら保育園 運営状況の報告

令和5年1月16日

## 1. 園児数について

令和5年1月16日時点（令和4年4月1日時点から変更なし）

0歳児6名、1歳児18名、2歳児20名、3歳児19名（内4名は1号認定園児）、4歳児15名（内3名は1号認定園児）の78名が在籍しています。

## 2. 職員について

令和3年度末

常勤職員・・・16名（園長1名、事務1名、育休・産休3名を含む）

非常勤職員・・・6名

22名が在職していました。

令和5年1月16日時点

常勤職員・・・18名（園長1名、事務1名、育休2名を含む）

非常勤職員・・・12名（看護師1名、子育て支援員2名を含む）

30名が在職しています。

## 3. 組織的な園運営・職員間の意思統一・情報の共有

- 園運営につきましては、昨年度に引き続き主幹保育教諭との毎日の打ち合わせを欠かしていません。
- 園長、主幹保育教諭及び副主任で構成している企画会議を有効に活用し、各年齢クラス担当での話し合いを適時実施し、職員会議において職員の意思統一を図っています。
- 昨年度同様に全ての会議、話し合いは、給食終了後の午睡の時間を活用し、子どもとの安全を確保しつつ、短時間で負担にならない範囲で実施しています。
- 行事等の運営や日々の保育等園運営は、クラス会議、企画会議、職員会議、連絡ノートを有効に活用して、すべての職員が情報を共有し、また、その意見意思が反映される園運営を心がけています。

#### 4. 保育の質の向上

- 各年齢毎に、保育研究会（指導案作成・研究保育・反省会）を実施し、昨年度から研修してきた「非認知能力・遊び」について研究を深めた。
- 試行錯誤や自ら調べる活動を重視した遊び（学び）について研修を実施した、また、このことが小学校以降の学びにかかわっている事、保育者は園児の生涯にかかわる重要な職務を行っている事について研修を深めた。
- キャリアアップ研修・市教育センター等の研修に参加し、伝達講習会を実施し、質の向上を図った。
- 月1回のカリキュラム会議に向け、各年齢担当と主幹保育教諭が、次の月のカリキュラム（案）について、意見を交換している。  
その際、子どもの様子、保育実践の実際について評価を行っている。
- 各年齢毎に、保育指導案に従って保育研究を実施している。
- 新規購入遊具 園庭（八角ジム・平均台・鉄棒等）遊戯室（平均台・バランスボード・エアージャンプ等）の活用や散歩（往復2k）の充実等により、体力や空間認知能力が発達した。（BMI 正常の園児85%）

#### 5. 園庭開放・一時預かり保育事業・「さくらんど」について

- 園庭開放  
参加者はいませんでした。
- 一時預かり保育事業  
今まで、延べ9名利用。（一般型）  
在園児利用 預かり保育 28名利用。（幼稚園型）
- 「さくらんど」について
  - ・ 5月25日（水） 子ども1名 保護者1名
  - ・ 6月22日（水） 子ども1名 保護者1名
  - ・ 10月26日（水） 子ども3名 保護者2名
  - ・ 11月9日（水） 子ども2名 保護者2名
  - ・ 12月14日（水） 子ども2名 保護者2名

※ 他の月は、園庭開放・「さくらんど」を中止しています。

#### 6. 社会福祉法人との連携

法人理事長には、園の様子等もれることのないよう報告している。

また、理事の方々へは、毎月、「園だより」「保健だより」を送付・報告等を欠かさずに行っています。